



“思い”を届けあう

「6年生 ありがとう集会」を開催しました。

今年度の様々な行事や日常の取組の中心には、いつも6年生がいました。

令和6年4月に初めて出会った6年生の印象は、「やる気が溢れる集団」でした。この思いは、年が明けた2月となった今でも変わることなく続いています。

このような6年生なので、下級生からも慕われ、頼られる存在でした。ですから、この集会は、下級生はありがとうの思いを届け、また、それを受け取った6年生もまた、ありがとうの思いを届けるステキな時間となりました。

保護者・ご家族の皆様、寒い中にご参観いただき感謝申し上げます。6年生の卒業、各学年の終了日まで残り期間は、ひと月を切りました。担任の先生方は、最後まで学級目標に向かおうと努めてくれていますので、学校及び学級運営へのご理解とご協力を最後までよろしくお願いいたします。

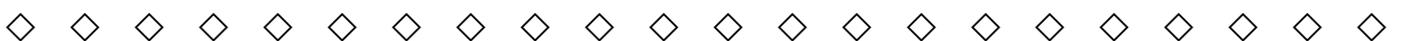


さすが6年生！最後の集会でも団結してパフォーマンスを発揮し、会場をおおいにわかせてくれました。下級生のあこがれる存在に成長した6年生は、中学校でもきっと自分のカラーを輝かせ、自分色の花を咲かせてくれることでしょう！

育友会評議員の皆様方は、夜の会議までご参加いただき感謝申し上げます。ここで出た内容を来年度に引き継いでいきたいと考えます。今年度、ご協力いただき誠にありがとうございました。

【6年生親子ふれあい活動】

集会後に、手洗い場の清掃活動をしていただきました。寒い中また、冷たい水にさらされながらの作業、本当にありがとうございました。



堂々と 一人ででも 自分の出番をやり遂げた子ども達・・・

“前回の自分に勝つ”とか“おなかから声を出す”などの目的を意識して花まるタイムに取り組んでいます。教室を回ると、故事成語やことわざを大きな声で読んでいる声が響いてきます。体育館のステージで発揮した力は、この積み重ねの成果なのではないでしょうか。

すばらしいことです！ これからもしっかり土台を育てていきましょう。